2022年3月13日 LODチャレンジ2021オンライン授賞式シンポジウム

車載力メラとAIによる 路傍の石造物調査

合同会社 ミドリアイティ 代表 小池 隆

背景

- ▶江戸時代には、村の守り神や道しるべとして多くの石造物が路傍に造立された
- ▶しかし、十分に調査されないまま、
 - ■都市部では開発に伴い消失
 - ▶過疎地域では放置され風化・破損

「近所の皆さんに聞いても『確かあった筈だがいつの間にか無い』|

陶山誠『わがまち港南の石仏たち』<u>出版記念講演</u>より

■多くの石造物をデータ化し、歴史や文化の伝承と文化財保護につなげたい

手法

- ■車載カメラで左側方の動画を撮影
 - ■DJI Osmo Pocketを車内に設置
 - ■GPSログはAndroid端末で別途取得
 - ■フルHD・60FPSで撮影
 - ■延べ165時間、5TB以上
- ■動画からYOLOv5で石造物を検出
 - ▶独自に作成した学習済モデルを使用
 - ■改造したプログラムを用いて、検出 前後の15フレームを含む10FPSの 動画(1/6倍速)として保存

検出対象

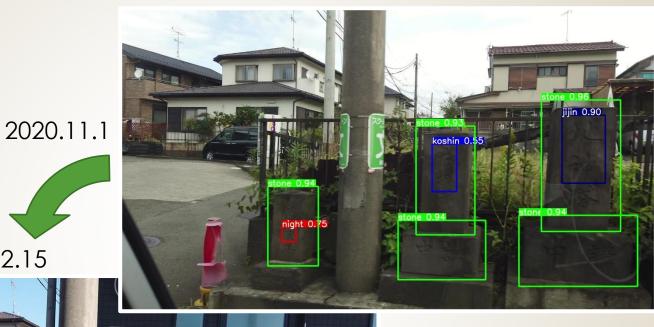
- ▶17種のオブジェクト(物体・像・文字) を検出して石造物の種類を判定
 - ■物体
 - ■石塔·石碑、石灯籠、石祠、五輪塔
 - ●像
 - →地蔵菩薩、聖観音、如意輪観音、 阿弥陀如来
 - ▶文字
 - ●夜、庚申、道祖、馬頭、甲子、 地神、念佛、萬霊、蠶

検出例

■如意輪観音、地蔵菩薩、馬頭観音塔



消えた石造物

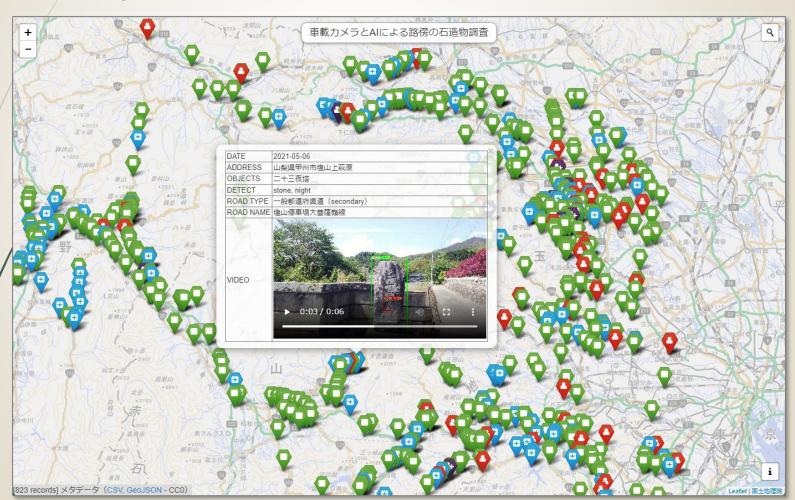


2021.12.15



マップによるデータ公開

https://stone.midoriit.com/



メタデータ

- CSVとGeoJSONのファイルをCCOで公開
- ●データ項目
 - ■DATE 撮影日
 - ►ADDRESS 所在地名
 - ■OBJECTS 石造物の種類
 - ■DETECT AIが検出したオブジェクト



■地域 × 石造物種類 の分析へ

石造物データの深化に向けて

- ■石仏情報学会を設立
 - ■石造物のデータ化
 - ●データに基づく石造物研究
- <u>sekibutsu.info</u> ドメインを取得



- ▶石造物オントロジーの完成をめざす
- ■LODへの取り組みを本格化

ご清聴ありがとうございました

midoriit.com